

課題名 小児の尿失禁および夜尿症診療における
便秘治療の重要性に関する検討

当院の研究責任者 (所属)	小林 めぐみ (栃木医療センター 小児外科・小児泌尿器科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	本研究では、当院において夜尿症および尿失禁で受診した患者に対する便秘治療の効果を後方視的に検討し、排尿障害と排便障害の関係性を明らかにすることを目的とする。小児の排尿障害における便秘治療の有効性とその介入のタイミングや診療体制に関する知見を得ることを目指す。
研究期間ならびに 研究対象となる期間	2025年6月1日～2026年12月31日 (研究対象期間 2024年1月1日～2025年5月31日)
研究の方法 (使用する試料等)	●対象患者 上記期間内に栃木医療センター小児外科小児泌尿器科で、夜尿症および尿失禁に対して診療を受けた患者 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録
試料/情報の 他の研究機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究への診療情報提供を希望されない方は、下記までご連絡ください。 電話：028-622-5241(代) 担当者 小林 めぐみ(栃木医療センター小児外科・小児泌尿器科)